

年代別のライフプランと 資金準備のポイント

男女が共に働き、共に子育てをする「仕事と生活の調和」が実現できる社会に変えるため、女性の有効活用など現在の雇用慣行の改革が行なわれるようです。まさに消費や経済を女性が引っ張って行く時代が到来したといった感じですよ。

◆
そこで女性の人生設計に関して、「年代別ライフプラン」という視点からそのポイントについて簡単にみてみましょう。



備えあれば憂いなし!

お金の話

人生に不安はつきもの。

今回は、年代別のライフプランと前もって考えておくべき資金計画のポイントについて考えてみましょう。

20代 家計管理の方法、貯蓄・運用の仕方や保険の加入などの知識を身に付ける。キャリアプランと結婚についての資金準備が必要。

30代 結婚資金や住宅資金、子どもがいる場合は教育資金などに関して、リスク・リターンを考えて適切な金融商品（預金・国債や社債・投資信託・株式投資など）を計画的に準備する。一家の生計を支える世帯主について、遺族保障を確保する生命保険も最優先。

40代 住宅ローンの返済や教育費の負担が大きい時期であり、子どもの大学進学資金のチェックも必要。老後資金の準備のスタート、いつまで医療保障が確保されているかなど、見直しを。

50代 受給できる年金や退職金などの額を把握し、老後資金の確保のためにも資産の適切な運用を心がけ、引退後の具体的計画が大切。

60代から 公的年金を基に、退職金や金融資産の運用や、一定の仕事や不動産活用による収入確保なども考え、健康で生きがいのある老後生活を送ることがポイントに。

「何のために生きていくのか?」「何のためにお金を貯めるのか?」「誰のために家を買うのか?」

等々、現在を起点に夢や自身の思いをライフプランに描いていくと、未来の全体像がかなり見えてくると思います。人生は人との関わりなど、様々な出逢いがあります。生き方は人それぞれですが、やはり生き方の基本スタンスが大切です。

◆
次号ではプランニングについて、もう少し具体的にみていきましょう。



【教えてくれた人】
税理士・
ファイナンシャルプランナー
岡田 浩介さん

税務や会計から経営サポート業務と幅広く活動し、著書に「あなたの会社の航海マップ」などがある。

飲食店様へ

飲食店の利益を生み出す
専門スキルを持っています

飲食店の利益づくりの専門家

一般社団法人 日本フードアドバイザー協会公認 飲食店サポートクラブ広島支部



岡田浩介税理士事務所
株式会社 セカンドエース経営

個人の皆様へ

相続対策は、税理士選び。

円滑な相続・納税資金の確保、
節税対策…。

岡田浩介税理士事務所は
依頼者に優しいパートナーになります



TEL.084-921-8531 FAX.084-921-8553

〒720-0812 広島県福山市霞町4丁目4番13号
E-mail:info@okada-kaikei.jp HP:http://www.okada-kaikei.jp